内視鏡的逆流防止粘膜切除術の施設基準に係る届出書添付書類

1 標榜診療科名(施設基準に係る標榜科名を記入すること。)						
				科		
2 消化管内視鏡手術について5年以上の経験を有し、早期悪性腫瘍に係る消化管						
内視鏡手術(区分番号「K526-2」の「2」、「K653」の「2」、「3」						
4」)を術者と「	して30例以上	実施した経	験を有する'	常勤医師の氏		
常勤医師の氏名 勤務時間 当該診療科 早期悪性腫瘍に係			 豪に係る消化管	内視鏡手術の		
	の経験年数	術者として⊄)経験症例数	(30例以上)		
時間	年			例		
診療科名	常勤医	師の氏名	勤務時間	当該診療科の		
				経験年数		
		l	時間	年		
	+		 			
		I	!			
			時間	年		
		ļ	時間	年		
į	手術について5年番号「K526- 4」)を術者と 動務時間 時間	手術について5年以上の経験 番号「K526-2」の「2 4」)を術者として30例以上 勤務時間 当該診療科 の経験年数 時間 年	手術について5年以上の経験を有し、早ま番号「K526-2」の「2」、「K64」)を術者として30例以上実施した経 勤務時間 当該診療科 早期悪性腫瘍の経験年数 術者としての時間 年	手術について5年以上の経験を有し、早期悪性腫瘍に番号「K526-2」の「2」、「K653」の「4」)を術者として30例以上実施した経験を有するである。 勤務時間 当該診療科の経験年数 早期悪性腫瘍に係る消化管術者としての経験症例数 時間 年 診療科名 常勤医師の氏名 勤務時間 時間 時間		

[記載上の注意]

- 1 「2」については、当該手術症例一覧(実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主 病名)を別添2の様式52により添付すること。
- 2 「2」及び「3」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所 定労働時間(休憩時間を除く労働時間)を記入すること。
- 3 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。

腹腔鏡下総胆管拡張症手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合) の施設基準に係る届出書添付書類

1 届出種別								
・新規届出	(実績期間	年	月~	年	月)			
・再度の届出	(実績期間	年	月~	年	月)			
2 標榜診療科名	(施設基準に係	る標榜	斜名を	記	入するこ	ے پ)	
								科
								科
		術(内	1視鏡手	絣	用支援機	後器 *	を用いる場合	合)を術者と
して3例以上実施		•				~		_,
常勤医師	の氏名	勤	務時間		腹腔鏡下	総胆	B管拡張症手術	5. (内視鏡手術
113 ±13 ±12 H.P	•>					旦管拡張症手術(内視鏡手術 を用いる場合)の術者として		
					の経験症			OMIGCOC
					リカ 小土 何大 /止	. 1/3 8.	<u> </u>	
			甴	間				例
4 党勒の医師	☆☆∜々	<u> </u>			ほのげな		サイマク ロ土 日日	当該診療科の
4 常勤の医師	診療科名		常勤医師の氏名				勤務時間	当
の氏名等(小児								注例
外科、外科又は							-+	_
消化器外科につ							時間	年
いて専門の知識・								
及び5年以上の							時間	年
経験を有する者							31-3	'
2名以上、その								
うち1名以上が							時間	年
10年以上の経験								
を有する者)								
5 麻酔科標榜医(の氏名							
6 当該保険医療機関における総胆管拡張症に係る手術(区分番号「K674」又は「K6								
74-2」(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)を含む。))の実施症例数								
								例

そのうち、腹腔鏡下総胆管拡張症手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合を含む。 間実施症例数						
						例
7	常勤の臨床工学	技士の氏名				
8	緊急手術が可能な	は体制	有	•	無	

[記載上の注意]

- 1 「1」は特掲診療料施設基準通知第2の4の(3)に定めるところによるものであること。
- 2 「3」及び「6」については、当該手術症例一覧(実施年月日、手術名、患者の性別、 年齢、主病名)を別添2の様式52により添付すること。
- 3 「3」及び「4」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所 定労働時間(休憩時間を除く労働時間)を記入すること。
- 4 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。

腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの) の施設基準に係る届出書添付書類

1	届出種別					
	・新規届出 (実績期間 年	月~	年	月)		
	・再度の届出 (実績期間 年	月~	年	月)		
2						
					科	
					科	
3	当該保険医療機関において1年間に	 こ実施!	 した肝切	除術又		
			- 1 1			
					例	
4	消化器外科の常勤医師の氏名等(3	名以上	드)			
	常勤医師の氏名		勤務印	持間	消化器外科の経験年数	
					(少なくとも1名は5年以上)	
				時間	年	
				時間	年	
				時間	年	
5	病理部門の病理医氏名					
6	緊急手術が可能な体制		有		•	

[記載上の注意]

- 1 「3」については、当該手術症例一覧(実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、 主病名)を別添2の様式52により添付すること。
- 2 「4」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間(休憩時間を除く労働時間)を記入すること。
- 3 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。